

東京外国語大学
東京オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ事業

1. 多文化共生教育の充実

東京でのオリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019を機に、学生および卒業生、さらには一般市民に対し、国際社会のあり方や多文化共生について考え、学び、実践する機会を提供します。

- (学生向け) オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019を切り口として国際社会や文化の仕組みを読み解く授業を正課として開設します。
- (学生向け) オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019にちなんで、多文化共生社会の実現のために必要な教養が身につく授業の受講を推奨します。
- (卒業生・一般市民向け) オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019を切り口に社会や文化を考える講座を開設します。

2. 世界諸地域と日本の架け橋

- 言葉の橋渡し
 - ・ 学生および卒業生の言語サービス等を中心とするボランティア活動を支援します。
 - ・ リオデジャネイロや平昌で開催されたオリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019にボランティアとして参加した学生が語り部となって活動経験を伝えます。
(府中・調布・東京都のイベント参加)
- 異文化理解の促進
 - ・ 世界諸地域の言語・文化・社会の理解の助けとなる講座や講演会を開催します。
 - ・ 学生が国際理解を促進する活動を行ったり、さまざまな国際的な行事や文化イベントに参加し、異文化理解の推進に寄与します。

3. 諸団体と連携した事業の実施

本学が協定を結んでいる各団体、その他必要と認められる諸団体と連携し、オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019と関連した事業に参加・協力します。

以上